

ダイバーシティと 早稲田大学の使命

Respect each other,
respect equality and diversity

8/2



2017. (水)

17:00~18:30(開場16:30)

会場:早稲田大学大隈記念講堂 小講堂

早稲田大学では、昨年の男女共同参画推進室からダイバーシティ推進室への改組に次いで、本年4月1日にスチューデントダイバーシティセンターが発足し、全学的な視野でダイバーシティ推進に取り組む体制が整いました。また、ダイバーシティ推進室開設1周年にあたる7月1日には、「早稲田大学ダイバーシティ推進宣言」を学内外に向けて公表いたしました。

「早稲田大学のダイバーシティを考える」をテーマとした公開シンポジウムは一昨年より開催し、今年で第3回を迎えることとなります。今回は、理工系女子学生・女性研究者の育成および支援に関わる立場から理工学術院長、障がい者支援等へのアプローチに携わる立場から人間科学学術院長、スチューデントダイバーシティセンター長が登壇し、「ダイバーシティ推進宣言」を踏まえ、多様な学生・教職員が個性と能力を十分発揮できるような環境づくりにどのように取り組むべきか等について講演および報告をいたします。会場からの質疑もまじえた議論を通して、本学におけるダイバーシティ推進の意義や今後の課題を共有する場といたします。

16:30	開 場	プログラム	
17:00	開 会	挨拶 矢口 徹也 早稲田大学ダイバーシティ推進室長(教育・総合科学学術院教授) 「早稲田大学ダイバーシティ推進宣言」 畑 恵子 早稲田大学ダイバーシティ推進担当理事(社会科学総合学術院教授)	
17:05	基調講演	近未来の日本の人口構造とダイバーシティ —理系研究者の視点から— 竹内 淳 理工学術院長 本学理工学術院教授、専門は半導体物理学、「高校数学でわかる」シリーズなど自然科学の解説書を多数執筆。 ダイバーシティ推進に向けた障がいがある学生の支援の取り組みと課題 —障がい学生支援室への期待— 藤本 浩志 人間科学学術院長 本学人間科学学術院教授、経済産業省 JISC(日本工業標準調査会)高齢者・障害者支援専門委員会委員、専門は人間工学・福祉工学。	 竹内 淳  藤本 浩志
17:50	ご 報 告	スチューデントダイバーシティセンターの現状と課題 —新設のGSセンター(ジェンダー・セクシュアリティセンター)を中心に— 三神 弘子 スチューデントダイバーシティセンター長(国際学術院教授)	
18:00	質疑・討議	講演者・報告者・コメンテーターによる質疑応答・討議 コメンテーター：橋本 周司 早稲田大学副総長(理工学術院教授)	
18:30	閉 会		

●主催:ダイバーシティ推進室

●共催:スチューデントダイバーシティセンター

問い合わせ先

早稲田大学ダイバーシティ推進室 TEL:03-5286-9871 MAIL:diversity@list.waseda.jp

事前申込

WEB <https://www.waseda.jp/inst/diversity/>

上記ウェブサイト内 イベント掲載ページより事前にお申し込みください。

※申込多数の場合は、申込受付を早めに終了する場合があります。



【対象】

学生・教職員・一般

入場無料

(事前申込要)

【特別な配慮が必要な方へ】

情報保障や座席の配慮希望及び場内誘導などの配慮が必要な場合は、具体的な希望を申込フォームに記載のうえ2週間前までにご連絡ください。ご相談のうえ、できる限りの対応を検討させていただきますが、支援内容によってはご希望に沿うことができない場合もございますので、あらかじめご了承ください。